

ROYAL-TIMES



午年に寄せる想い

池上 真理子
2026年1月14日

謹んで新春のお慶びを申し上げます。旧年中は 当ホームの運営にご理解ご協力を賜り、心より感謝しております。

さて、2026年は「午年」です。草原を駆ける馬のように、皆様ははつらつと笑顔でお過ごしただけ一年となりますようお願いしております。

馬にまつわる言葉に「人間万事塞翁が馬」がございます。人生には予測できない出来事も起こりますが、大切なのは何が起きても動じない「しなやかな心」を持つことだと、この言葉は気づかせてくれます。

私たちも日々の変化を柔軟に受け止め、「このホームで過ごせて良かった」と皆様に思っただけ場所であり続けられるよう、一步一步、確かな歩みを進めてまいります。今後ともよろしくお願い申し上げます。

2026年を迎えて

高橋 望
2026年1月14日

新しい年、2026 年を迎えました。ご入居者の皆さま、ご家族の皆さまにおかれましては、穏やかな新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。昨年は、物価の高騰や社会情勢の変化など、私たちの生活を取り巻く環境が大きく揺れ動く一年となりました。その中でも、日々の暮らしを大切にされながら前向きに過ごされるご入居者の皆さまの姿に、職員一同、何度も励まされてまいりました。

当ロイヤルホームは、単に「生活の場」であるだけでなく、「安心」と「つながり」を感じられる場所であることが何より大切だと考えています。何気ない会話や、季節行事、食事のひとときなど、小さな日常の積み重ねが、心の豊かさにつながっていくからです。

そういった思いから、昨年は季節行事の他に、家族様を交えた食事会を開催させていただきました。おかげさまでとても好評を博し、ご参加いただいた皆様には、今一度厚く御礼申し上げます。

2026 年も、私たちは一人ひとりの想いに寄り添い、その方らしい生活を支えるケアを大切にしていきたいと思います。その為にも職員同士の連携を深め、より安全で温かいホームづくりに努めてまいりますので、どうぞ本年も変わらぬご理解とご協力をお願いいたします。

皆さまにとって、この一年が笑顔と安心に満ちた年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。
写真(2026 年 1 月 14 日)=琴平神社

今月のトピック

■2026年を迎えて

■年末の過ごし方

■今季のレクリエーション

■委員会報告(レクリエーション)

年末の過ごし方

岡 聖史
2026年 1月 18日

年末恒例のクリスマス行事は、クリスマスツリーの飾りつけ、サンタクロースからのプレゼント、クリスマスレクリエーションをお届けしました。クリスマスツリーの飾りつけは夕方から始まりました。色とりどりのオーナメントや電飾を手に取り、「ここがいいかな」「もう少し上のほうがきれいかも」と相談しながら、皆さん作業を進めていきます。一つひとつ丁寧に飾りを付ける中で、自然と笑顔がこぼれ、会話も弾み、会場は和やかな雰囲気に包まれました。完成したツリーに明かりが灯ると、「きれい！」「立派ね」と声が上がリ、クリスマスを実感されたようでした。毎年恒例のこの時間は、心温まるひとときとなっています。

クリスマスの当日は、サンタクロースを見て「石原さん！（笑）」、「どこかで見たことがある顔ね？」、「あはははは(笑)」といった声があがり、大変ご好評でした。サンタクロースからプレゼントをお渡しした後は、皆さんで写真撮影を行いました。出来上がった写真を見てみると、今年もトナカイが見当たりませんでした。トナカイは家出中だそうです。来年こそはぜひ、サンタのお供を忘れずに用意したいです。



クリスマスツリーの飾りつけ(2025年12月9日)=ロイヤルホーム

VOICE

2026年1月1日

・皆さんこんにちは。寒さも本格的になりましたが、いかがお過ごしでしょうか。私はリハビリの仕事を通じて皆様と出会うことができました。年を重ねると人と出会う機会も少なくなっていくます。学生のころのようなスピードで知り合いが増えることもなくなったように感じます。この出会いを大切に、今後ともご指導等頂けたら幸いです。



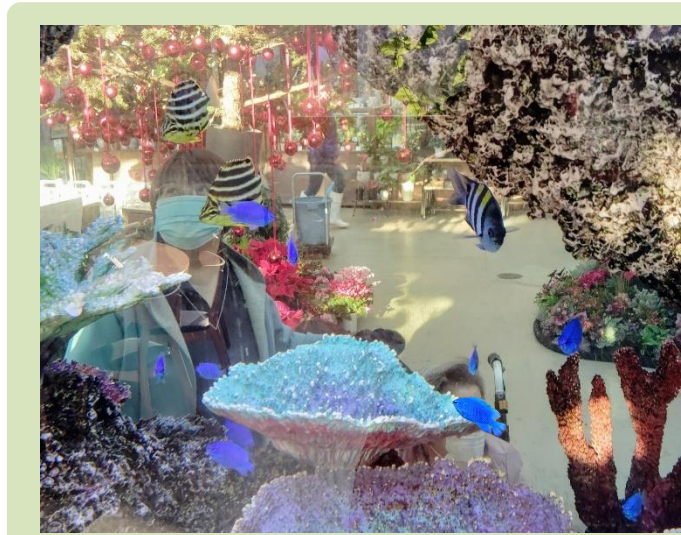
・はじめまして。私は当施設でリハビリを担当しています。日々のかかわりを大切にしながら、ご入居者様の生活を支えてまいります。リハビリをする際にお勧めなのは屋上庭園です。四季を感じながら、ゆったりとした時間を過ごせます。スタッフと一緒に安心して過ごせるようお手伝いいたします。



振り返り

岡 聖史
2026年 1月 8日

昭和、平成、令和と時代が移る中で、同じ出来事でも受け止め方が大きく変わってきました。昭和は白黒の価値観が強く判断がシンプルでした。平成になるとグラデーションが生まれ、価値観の幅が広がりました。そして令和は多様な視点が前提となり、解釈はスペクトラムへと変わったように感じます。多様な意見があってまとめきれないこともあります。その揺らぎこそが今の時代の豊かさなのだと実感しています。また一つ視野が広がった一年でした。



今季のレクリエーション

2025年12月は、クリスマス関連のレクリエーションを中心に実施してまいりました。読売ランドへのお出かけレク、クリスマスツリーの飾りつけ、クリスマス会、お茶会等。1月にはホットケーキ作り、琴平神社への初詣等を開催しています。毎月の食事イベントも引き続き開催しています。ご参加いただけると幸いです。

お出かけレク(2025年12月9日)=よみうりランド

活動報告（レクリエーション）

中易 宇功
2026年 1月 1日

レク担当をしている中易と申します。活動としては、基本的に私一人で各フロアを回り、ウクレレ演奏での歌の会、間違い探しなどの脳トレクイズ、工作やゲーム等を行っています。また、作業療法士2名の協力により、お買い物や季節の花を見に行く“外出レク”、皆さんで作って食べる“クッキングレク”も行っています。去年はパンケーキ作りのほかに、韓国風のり巻き作りなど、バリエーションに富んだメニューで楽しんでいただきました。

レクリエーションの目標の一つに「皆さんの笑顔を引き出す」があります。今年もたくさんの笑顔を引き出すことを目標に、様々な企画を実行していきたいと思っています。フロア合同で行うレクを見ていると、階は違えど「お風呂で会っていますね」や「一緒に車に乗って出かけましたね」という会話が生まれています。この人と人との関わりが大事なのだと実感しています。

ホットケーキ作り（2025年11月26日 ）=ロイヤル

